No. 132

関係詞の長い構文を読み解くチートシート(前置詞＋関係詞・連鎖関係詞)

長い関係詞節は「先行詞はどれ」「節の中での役割」「節の終わり」の3点で崩れずに読める。前置詞＋which・連鎖関係詞・非制限用法まで。

Web版はこちら

ここだけ3行

1 主語に付いた関係詞節は、主節の V の直前で終わる
2 前置詞＋which は節の中に戻すと意味が取れる
3 カンマ＋which・who は前から訳し下ろす

関係詞節＝名詞に付いた長い形容詞

関係詞節は、先行詞(説明される名詞)を説明する**長い形容詞**。読むときの質問は3つ。①先行詞はどれか(直前とは限らない)②関係詞は節の中で何の役か(主語・目的語・前置詞の目的語)③節はどこで終わるか(主語に付いた節なら**節の中の V の次に来る V が主節の V**)。この3つを決めてから訳せば、どんなに長い文でも骨組みは S＋V に戻る。

◆ 読み解く3ステップ 3

① **先行詞に印**
関係詞の直前の名詞から。離れている場合は意味で探す

② **節の中に先行詞を戻す**
the house in which he lived → he lived in the house と1文にしてみる

③ **節の終わりに／**
主語に付いた節なら、節の中の V の次に来る V が主節。そこで区切る

◆ ① 節の切れ目と主節の V 4

☐ **1 V が2つ並んだら切れ目**
S who V1 ～ V2 の形では、V2 が主節の動詞。V1 までを先行詞の説明として( )でくくる。

> The students who finished the test early were allowed to leave.
> テストを早く終えた生徒は退出を許された。

☐ **2 名詞＋S＋V(関係詞の省略)**
名詞の直後に S＋V が来て、後ろで目的語が欠けていれば目的格の関係詞の省略。Everything she said の後の V が主節。※the fact he left は同格。

> Everything she said turned out to be true.
> 彼女が言ったことはすべて本当だとわかった。

☐ **3 前置詞が節の最後に残る**
the house I grew up in のように前置詞が節末に残る。前置詞の目的語＝先行詞。会話・口語ではこちらが普通。

> This is the town I grew up in.
> ここが私の育った町だ。

☐ **4 先行詞が離れている(外置)**
主語が長くなるのを避け、関係詞節だけを文末に回すことがある。直前の名詞ではなく、意味の合う主語を先行詞に取る。

> A new student joined our class who speaks four languages.
> 4か国語を話す新入生がクラスに入ってきた。

× who の先行詞を直前の our class と読む

◆ ② 前置詞＋関係代名詞 5

前置詞はもともと節の中の動詞・名詞とセット。戻して確かめる

☐ **1 前置詞＋which は節に戻す**
the house in which he lived＝he lived in the house。前置詞＋which の後ろは完全な文。

> The ease with which she solved the problem amazed us.
> 彼女がその問題をいとも簡単に解いたことに、私たちは驚いた。

☐ **2 the 名詞 at [to] which S V**
the speed at which ～＝～する速さ、the extent to which ～＝どの程度～か。「～する[名詞]」と訳す。

> The speed at which technology changes is surprising.
> 技術が変化する速さには驚かされる。

☐ **3 名詞＋of which(＝whose)**
a house the roof of which is red＝a house whose roof is red。of which の前の名詞が「その～」。

> She bought a house the garden of which faces the sea.
> 彼女は、庭が海に面した家を買った。

☐ **4 数量詞＋of whom [which]**
all [some／most／both／none] of whom は非制限で「そのうち全員[何人か]は～」と訳し下ろす。

> He has three sons, all of whom are doctors.
> 彼には息子が3人いて、全員医者だ。

× all of them(接続詞がないのに文を2つつなぐ)

☐ **5 前置詞＋which＋to V**
a place in which to study＝a place to study in。「～するための[名詞]」。書き言葉で多い。

> Students need a quiet place in which to study.
> 生徒には勉強できる静かな場所が必要だ。

◆ ③ 連鎖関係詞・二重限定 3

☐ **1 who (S think) V**
S think・believe・say を( )に入れると who が V の主語だとわかる。主格なので whom は誤り。

> I'll hire someone who I believe can do the job well.
> その仕事をうまくこなせると私が思う人を雇うつもりだ。

× someone whom I believe can do ～

☐ **2 whom S believe to be ～**
believe O to be C の形なら関係詞は believe の目的語→whom(目的格)が正しい。後ろが to be か V かで判定。

> He trusted a man whom he believed to be honest.
> 彼は、正直だと信じた男を信用した。

☐ **3 二重限定(関係詞節が2つ)**
the only person (that) I know who ～ は、2つの節が同じ先行詞を限定。「私が知っている中で～する唯一の人」。

> She is the only person I know who has climbed Everest.
> 彼女は、私の知り合いの中でエベレストに登ったことのある唯一の人だ。

◆ ④ 非制限用法：前から訳し下ろす 4

☐ **1 , who／, which は「そして」「だが」**

カンマの後は補足説明。前の名詞にかけて訳し上げず、「そしてその人は」「～だが」とつないで訳し下ろす。

> I called Ken, who didn't answer the phone.
> ケンに電話したが、彼は出なかった。

☐ **2 制限と非制限で意味が変わる**

two sons who are doctors＝医者の息子が2人(他にもいるかも)。two sons, who are doctors＝息子は2人で、2人とも医者。

> He has two daughters, who live in Osaka.
> 彼には娘が2人いて、2人とも大阪に住んでいる。

☐ **3 , which は前の文・句も指す**

which の先行詞は名詞とは限らない。前の文全体・動詞句を「そのこと」と受ける。何を指すかを訳で明示。

> He said nothing, which made her even angrier.
> 彼が何も言わなかったので、彼女はますます怒った。

☐ **4 , when／, where(非制限)**

in 2020, when ～＝「2020年、その年に～」、Kyoto, where ～＝「京都、そこで～」。時・場所を補って訳し下ろす。

> We moved to Sendai, where my father found a new job.
> 私たちは仙台に引っ越し、父はそこで新しい仕事を見つけた。

◆ ⑤ 関係副詞・その他の読み方 4

☐ **1 抽象名詞＋where**

situation・case・point・stage＋where は場所でなく「～という状況[場合・段階]」。in which と同じ。

> We are in a situation where we have to make a quick decision.
> 私たちはすぐに決断しなければならない状況にある。

☐ **2 the way S V／This is why**

the way S V＝～する方法・様子(the way how は不可)。This is why ～＝だから～(後ろが結果)。

> I like the way she speaks to children.
> 私は、彼女の子どもへの話し方が好きだ。

☐ **3 先行詞の省略：This is where ～**

where・when・why の先行詞(the place・the time・the reason)はよく省かれる。「～する所[時・理由]」と補う。

> This is where the accident happened.
> ここが事故の起きた場所だ。

☐ **4 what・複合関係詞は名詞節**

what・whatever・whoever は先行詞を含み、それ自体が主語・目的語になる。whoever comes＝来る人は誰でも。

> Whoever arrives first should turn on the lights.
> 最初に着いた人が電気をつけるべきだ。

◆ 読み違えポイント 5

☐ ✕ ~~the town I grew up＝私が育てた町~~
○ **the town I grew up in(私が育った町)**
grow up は自動詞。前置詞 in が先行詞とつながる

☐ ✕ ~~He has three sons, all of them are doctors.~~
○ **He has three sons, all of whom are doctors.**
2つの文をつなぐには関係詞が必要

☐ ✕ ~~the man whom I thought was honest~~
○ **the man who I thought was honest**
who は was の主語(I thought は挿入)

☐ ✕ ~~This is the way how I solved it.~~
○ **This is the way [how] I solved it.**
the way と how は並べない

☐ ✕ ~~a situation which we must act quickly~~
○ **a situation where [in which] we must act quickly**
後ろが完全な文→関係副詞か前置詞＋which

和訳のコツ：長い節は切ってよい

制限用法でも、関係詞節が長くて日本語が「～する～した～の…」と重くなるときは、**先行詞で一度切って訳し下ろす**と読みやすい。ただし非制限と制限の意味の差(全部か一部か)が消えないように注意。the reason why ～ は「～する理由」、in which は「その中で」と逐語訳せず、節の中に戻した意味で訳す。

◆ 確認テスト

1 This is the book ＿＿ I told you about.
a where b which c what d about which

2 The hotel ＿＿ we stayed was near the beach.
a what b at which c that d which

3 She has many friends, most of ＿＿ live abroad.
a them b which c who d whom

4 Choose a person ＿＿ you think is reliable.
a which b who c whose d whom

5 He failed the exam, ＿＿ surprised everyone.
a that b which c what d it

6 We reached a point ＿＿ we could no longer go on.
a where b what c whose d which

◆ 解答

1 which about が節末に残っている→which
2 at which we stayed at the hotel→at which
3 whom 数量詞＋of whom(非制限)
4 who you think は挿入。who は is の主語
5 which 前の文全体を受ける , which
6 where 抽象名詞 point＋where(後ろが完全)

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳(PDF印刷)・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
(全439本・無料)